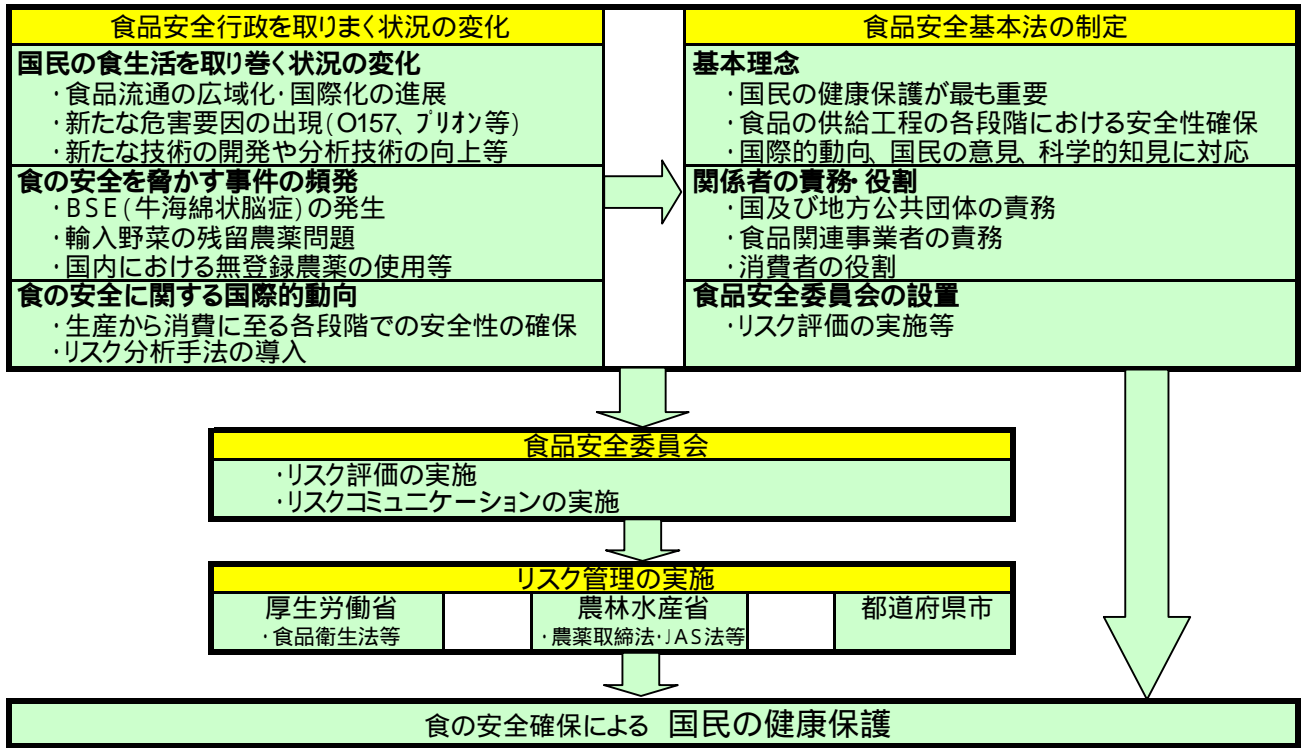
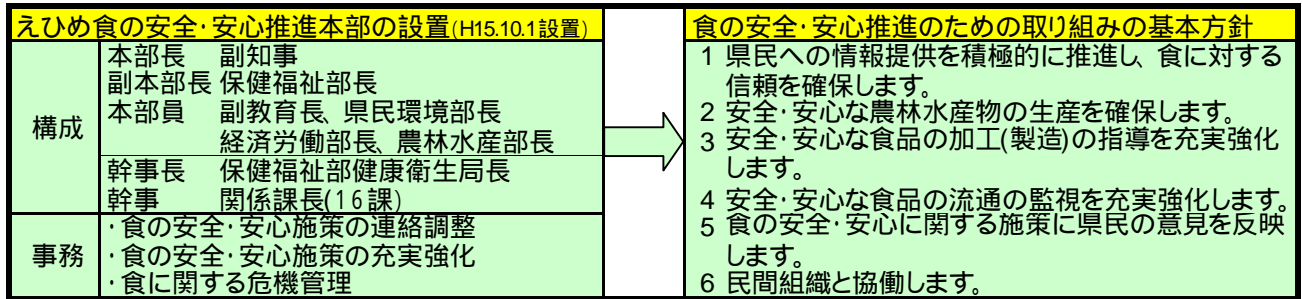


愛媛県における食の安全・安心確保対策

国における取り組み



愛媛県における取り組み



食の安全・安心推進計画

基本的な考え方

1 消費者の視点

消費者の視点に立ち、食の安全に関する情報を的確・迅速に提供・公開する。

2 連携と協働の視点

食の安全・安心確保のため、行政、生産者、事業者並びに消費者がそれぞれの役割を認識し、それぞれの立場に応じた取り組みを行うとともに、お互いの考えや取り組みを理解しあい、連携・協働する。

それぞれの役割

1 県

県民の健康保護が最も重要であるという基本的認識のもとに、商品の安全性確保に関する各種施策を総合的に策定し実施する。

2 食品関連事業者

食品関連事業者自らが食品の安全性の確保について第一義的責任を有していることを認識して、食品の安全性を確保するために必要な措置を食品供給工程の各段階において適切に講じる。

3 消費者

消費者は、食品の安全性の確保に関する知識と理解を深めるとともに、食品の安全性の確保に関する施策についての意見を表明するよう務めることによって、食品の安全性の確保に積極的な役割を果たす。